



おくび

2014

10

NO. 720





～五穀豊穡を願う伝統の舞～

2年に1度開催される「舟渡の獅子踊り」が、9月14日、舟渡活性化センター周辺で行われました。獅子を踊る3人は、この日のために練習してきたことを思い出しながら、ゆっくりとていねいに面のひもを締め、代々受け継がれてきた伝統の舞を会場で披露しました。

あなたの人生を彩る 「生涯学習」



社会環境の変化や人々の価値観の多様化などにより、人間関係の希薄化や地域社会の弱体化が懸念されています。そうした時代の中で、生きがいを持ちながら心豊かに充実した人生を送るために生涯学習活動が推進されており、町内においても、体験学習や趣味、健康づくりなど、毎日を生き生きと過ごすためのさまざまな活動が展開されています。今月は、本町で取り組まれている活動を紹介し、生涯学習の大切さを考えます。

生涯学習とは

生涯学習とは、一般的に、生活の向上や自己実現を目指して、自発的な意思に基づき自分に合わせた方法を選択し、生涯にわたって学んでいくことを言います。

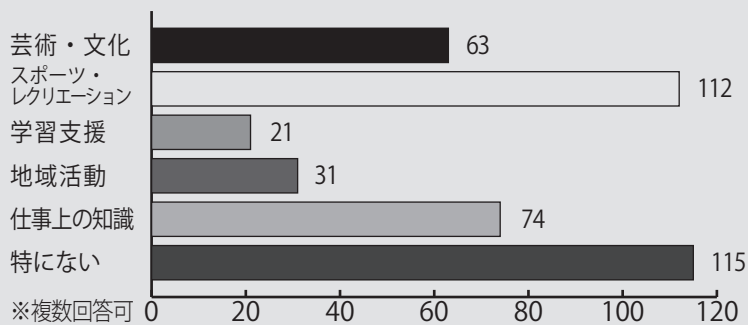
従って、生涯学習には、学校教育や社会教育などの学習活動だけでなく、自然や芸術文化に親しむ活動、趣味やスポーツを楽しむ活動、ボランティア活動など、さまざまな場や機会において行うあらゆる学習活動が含まれます。

現在、人々の価値観が多様化し、所得水準の向上や長寿化等により余暇時間が増加している中、物の豊かさから心の豊かさを求める傾向が広がってきているほか、生きがいづくりや自己の実現を図るために学習活動への意欲が増えていると言われています。

また、情報技術の進展や産業構造の変化、少子高齢化の進行など、移り変わる社会環境に対応していくため、新し

特集 あなたの人生を彩る生涯学習

現在行っている（または過去に行っていた）生涯学習活動【表1】



※複数回答可 (生涯学習に関する町民アンケートより)

い知識や技術を身につけることが必要と考えられています。これらの学習ニーズに的確に対応し、生涯学習環境を整備することで、学習者自身の技能の向上や生活の充実のほか、活力あるまちづくりの基盤となる人材の育成にもつながり、社会・経済の発展に寄与することが期待されます。

本町の現状と課題

町では、新たな時代の地域づくりにつながる生涯学習社会を目指し、今年の3月に、平成26年度から平成30年度までの5年間の生涯学習に関する事業展開の方向性と具体的な取り組みを示した「小国町生涯学習推進計画」を策定しました。

同計画策定にあたり、本町の現状と課題を把握するため、平成24年12月に町民アンケートを実施しました。その結果、多くの人が芸術やスポーツなど、さまざまな生涯学習に取り組んでいる一方で、約35%のかたが何もしていないという結果が出ました（表1参照）。

また、それぞれの年代に合わせた学習機会や情報の提供、参加しやすい環境整備を望む声のほか、人口減少や学校統合等に伴い地域活動が減り、地域における交流機会の縮小を懸念する意見がありました。

こうしたことから町では、同計画に基づき、各年代にあわせた生涯学習の基礎づくりや機会の提供を図っていくと

— 幼少期からの多様な体験学習の重要性

教育の原点は家庭教育と言われていますが、核家族化の進行や共働き世帯の増加などにより、家庭教育力の低下が懸念されています。

町では、平成19年度から「おぐに放課後子ども教室めっちゃ」を毎週水曜日、小国小学校で実施しています。放課後の子どもたちの安心、安全な活動拠点を設け、ボラン

ともに、文化、地域活動、スポーツなど多様な面での取り組みをこれまで以上に推進していくこととしています。

ティアスタッフにご協力をいただきながら、ものづくりや調理、運動など、さまざまな体験活動を行っており、小国小学校の1年生から5年生までの児童51人（平成26年9月現在）が登録しています。

同教室開始当初からスタッフとして活動している今野美喜子さん（岩井沢）は、「毎回異なる学習内容を設定し、遊びながら楽しく学ぶ体験活動を行っています。子どもたちは、自分たちで考え工夫して取り組んでおり、私たちが想定している以上のものを作



「おぐに放課後子ども教室めっちゃ」の様子



今野 美喜子 さん

特集 あなたの人生を彩る生涯学習

ることもありますし、根気よく作業するなど精神的な成長も見られます。子どもたちには、体験学習から得る知識や

共通の趣味から学びと交流を深める

生涯学習は、同じ目的や共通の趣味などを通じた仲間づくりへとつながり、互いに能力を磨き合うことで、学びをより深めることができると言われています。

しかしながら、現在は価値観の多様化や多忙により生涯学習に取り組むことが難しいというかたが増えてきているようです。アンケート結果でも、生涯学習に取り組めない理由として多数を占めるのが「忙しい」という意見でした。特に30代から40代の年代は仕事に加え子育てなど、生涯学習に取り組むたくても取り組めないことも多いようです。

仕事と子育てを両立しながら職場の書道サークル「コバレントマテリアル書道会」で活動し、現在は代表を務める石塚里美さん（岩井沢）は次

技術、人との交流など、多くのことを経験し成長していつてほしいと思います」と話してくれました。

のように話してくれました。

「このサークルには、同僚やその家族、OBなど15人が所属し、小学6年生から78歳までさまざまな年代のかたが一緒に書道をしています。仕事や家のことなど忙しい日々ですが、子どもを家族に見てもらったり子どもと一緒に参加したりしながら活動を続けてきました。毎年メンバーの作品を町の文化祭に出品する



サークル活動の様子

という目標を立てて技術の向上に努めているほか、七夕合宿や書初めなど、書道とともに季節のイベントを企画して親睦を深めています。パソコンなどが普及した便利な時代だからこそ、手書きの字のありがたみも増してくると思います。今後も書道の上達に加え、メンバー同士の交流を図りながら活動していきます。」

スポーツを通じて活力ある社会へ

生涯学習の中でも幅広い年齢層のかたが取り組んでいるのがスポーツです。スポーツは、体力の向上や健康長寿の礎であるとともに、明るく豊かで活力に満ちた社会の形成に欠かせない存在であるといえます。

町では今年の3月に、平成26年度から平成30年度までの5年間のスポーツに関する取り組みとその方向性を定めた「小国町スポーツ推進計画」を策定しました。

小国町スポーツ推進計画策定にあたっては、生涯学習ア

ンケートに加えて町内の小学3年生から高校3年生までの児童生徒対象のスポーツアンケートや住民懇談会を実施しました。

その結果、これから取り組みたい生涯学習活動の問いに対して「スポーツ・レクリエーション」が最多だった一方で、取り組む機会の充実や環境のさらなる整備を望む意見がありました。また、人口減少や少子高齢化、学校統合等の要因により、地区体育協会活動が低迷してきており、人と人、人と地域のつながりの



コバレントマテリアル書道会の皆さん
(写真下段中央が石塚さん)

特集 あなたの人生を彩る生涯学習



各地区の体育協会役員と児童生徒の顔合わせ

希薄化を懸念する声が聞かれました。

こうしたことから、スポーツイベントを通じた交流推進を強化していくため、今年6月、地区体育協会の役員が小国小学校、小国中学校に赴き、サマースポーツ大会等の地区体育協会参加イベントへの積極的な参加を児童生徒に直接呼びかける取り組みを初めて実施しました。

また、町では、人々が生き

生きとスポーツに親しめるよう、若者向けのスポーツ交流会の設定のほか、親と子、祖父母と孫がともに参加できるスポーツ教室を開催するなど生涯スポーツのさらなる推進



夫婦や仲間とパークゴルフを楽しむ

を図っていくこととしています。

加えて、さまざまな種類の運動教室やスポーツイベントなどに積極的に取り組んでい

健康づくりが生きがいづくりへ

本町は、65歳以上の人口の割合が34・7%（平成26年4月1日現在）で、約3人に1人以上が高齢者となっています。少子高齢化が進む中、健康で元氣な高齢者が増えることが、活力ある地域づくりにつながると言えます。そのためにも、それぞれが日常生活の中で生きがいを持って暮らしていくことが重要と考えら



パークゴルフが生きがいと話す渡部嘉時さんと和さん

る「おぐにスポーツクラブ Yui（ゆい）」との連携を図りながら、スポーツに触れる機会のさらなる拡充に努めています。

れます。

今年、喜寿を迎えた渡部嘉時（よしとき）さんと和（かず）さん夫婦（叶水）は、平成23年に叶水地内に整備された「水源（みず）の郷交流広場パークゴルフ場」でパークゴルフを楽しんでいます。二人は、「約7年前から、夫婦でパークゴルフを始めました。体調も良く、健康づくりに大いに役立っていると感じます。パークゴルフの良さは、老若男女に関わらず自由

に楽しく和気あいあいとプレーできるところだと思っています。また、プレーを通じていろいろな人と交流を深められますし、腕試しのため町内外の大会に出場するなど、私たち夫婦の生きがいになっています。これからも、夫婦や仲間と気軽に楽しみながらパークゴルフを続けていきたいです」と話してくれました。

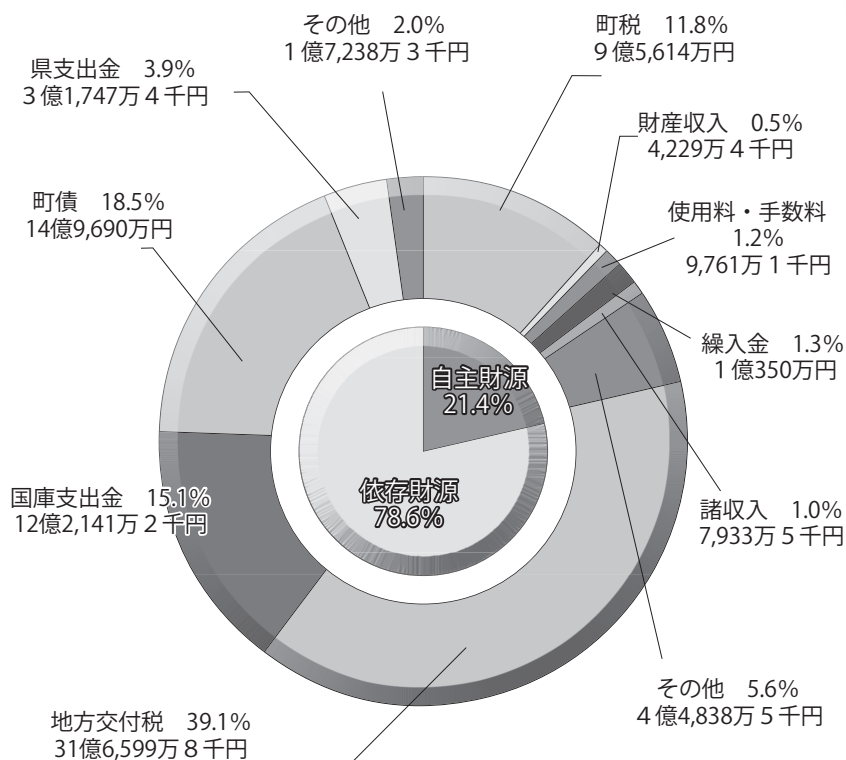
生涯学習から地域活力の増進

生涯学習を推進することは、能力や技術の向上、生きがいづくりなどといった個人の生活を豊かにするだけでなく、人と人とのふれあいや交流の輪が広がることで、活力ある地域づくりにつながることを期待されます。

町では、「小国町生涯学習推進計画」、「小国町スポーツ推進計画」に基づき、さらに多くの住民が日常的に多様な生涯学習を継続できるよう学習機会の拡充と環境づくりを推進し、魅力あるまちづくりを進めていきます。

一般会計 歳入

81億143万2千円 (−4.0%)



平成25年度

決算報告

平成25年度一般会計と企業会計、特別会計の決算が、9月11日、町議会9月定例会で認定されました。同年度の一般会計歳入総額は81億143万2千円、同会計歳出総額は77億9,887万5千円となり、翌年度へ繰り越すべき財源を除いた実質収支は2億7,872万5千円の黒字となりました。各会計の決算状況をお知らせします。

入ってきたお金

町税では、個人町民税と法人町民税が町内景気の停滞や企業等の業績の伸び悩みにより、前年度比12.5%の減額となりました。また、固定資産税においても設備投資が伸びなかったことなどにより、町税全体では前年度比5.5%の減となりました。

国庫支出金は、地域の元気臨時交付金や小国小学校改築事業に伴う公立学校施設費国庫負担金、および学校施設環境改善交付金、電源立地地域対策交付金などの交付に伴い、前年度比74.6%の大幅増となりました。

町債は、小国小学校改築事業に伴う借入れがあったものの、前年度のような大規模事業が少なかったことから、前年度比7億3,650万円、33%の減額となりました。

歳入総額では、前年度比4.0%減の81億143万2千円となりました。

特別会計・企業会計 の決算状況

■簡易水道事業特別会計

収入 7,227万2千円
支出 4,099万1千円

■国民健康保険事業特別会計

収入 8億9,396万円
支出 8億399万円

■部落有財産特別会計

収入 1億1,268万2千円
支出 187万6千円

■下水道事業特別会計

収入 3億7,968万2千円
支出 3億7,293万6千円

■訪問看護特別会計

収入 7,367万3千円
支出 7,062万7千円

■介護保険特別会計

収入 9億8,062万6千円
支出 9億5,865万6千円

■後期高齢者医療特別会計

収入 1億198万7千円
支出 9,576万7千円

■病院事業会計

事業収益 10億4,203万3千円
事業費用 12億9,417万6千円

■老人保健施設事業会計

事業収益 3億520万6千円
事業費用 3億7,200万6千円

■水道事業会計

事業収益 1億3,018万2千円
事業費用 1億4,814万6千円

■工業用水道事業会計

事業収益 1億7,042万7千円
事業費用 1億9,942万4千円

使ったお金

義務的経費のうち、人件費が特別職の就任などにより増加したものの、扶助費では福祉医療給付費と保育所入所委託費の減少に加え、公債費では平成12年度に発行した過疎対策事業債や平成14年度に発行した辺地対策事業債の償還が前年度で終了したことなどから、総額では前年度比0.8%の減となりました。

道路や公共施設などの社会資本整備を行う投資的経費では、小国小学校改築事業の増額があったものの、勤労者住宅整備事業などが終了したことなどから、前年度比9.6%の減となりましたが、このうち普通建設事業では、ドクターヘリランデブーポイント整備事業や町民総合体育館耐震対策事業を行ったほか、町道松岡黒沢峠線道路整備事業や農業体質強化基盤整備促進事業などを前年度から継続して実施しました。

さらに、財政調整基金、除雪対策基金等に原資積み増しを行ったほか、(財)文化振興基金からの寄付を原資として新たに文化振興基金を設けました。

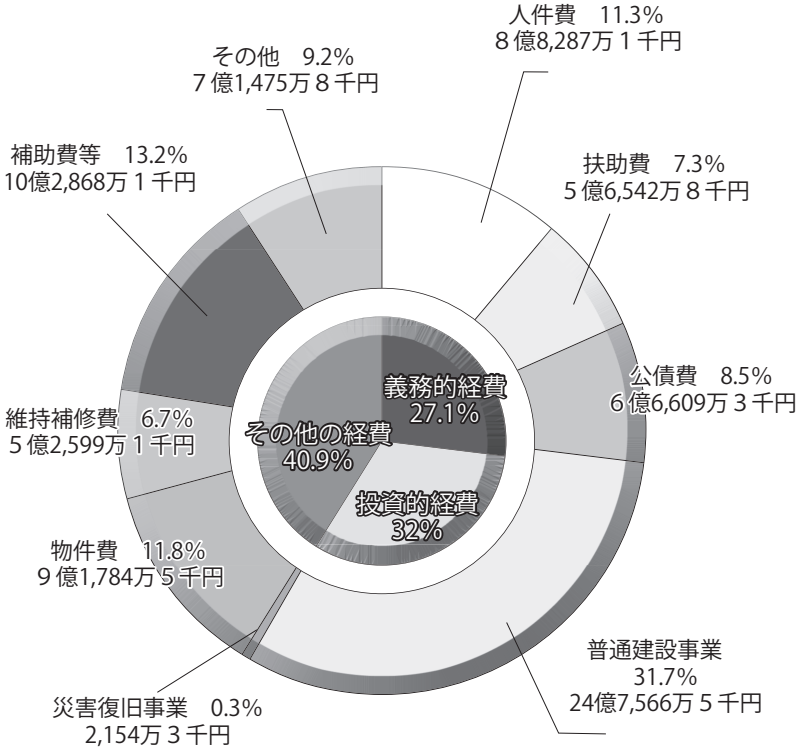
歳出総額では、前年度比3.4%減の77億9,887万5千円となりました。

健全化判断比率

平成25年度一般会計決算に基づく財政の健全化判断基準は、右の表のとおりです。比率が早期健全化基準、財政再生基準を超えると、それぞれ財政健全化計画、財政再生計画の策定が義務付けられています。表中のいずれの指標においても、財政悪化の判断基準に達していません。

一般会計 歳出

77億9,887万5千円 (−3.4%)



健全化判断比率の状況

指 標	比 率 (単位%)	
実質赤字比率 一般会計の赤字の大きさを財政規模 に対する割合で表したもの	小 国 町	—
	早期健全化基準	15.00
	財政再生基準	20.00
連結実質赤字比率 町の全会計の赤字の大きさを財政規模 に対する割合で表したもの	小 国 町	—
	早期健全化基準	20.00
	財政再生基準	30.00
実質公債費比率 町の借入金の返済額の大きさを財政 規模に対する割合で表したもの	小 国 町	9.3
	早期健全化基準	25.0
	財政再生基準	35.0
将来負担比率 町の現在抱えている負債の大きさを 財政規模に対する割合で表したもの	小 国 町	96.7
	早期健全化基準	350.0
	財政再生基準	—

資金不足比率の状況

公営企業の経営健全化を示す指標で、資金の不足額を営業収益で除した値となります。本町では、病院事業、水道事業、工業用水道事業、老人保健施設事業、簡易水道事業、下水道事業の6会計が対象となります。平成25年度決算の結果、資金の不足額が発生する会計はありませんでした。

平成26年 小国町議会9月定例会

平成26年第5回小国町議会定例会が、9月4日から11日まで開会されました。平成25年度歳入歳出決算の認定のほか、平成26年度一般会計補正予算などが審議され、原案のとおり可決されました。主な内容は次のとおりです。

一般会計に

2億1708万9千円を追加

一般会計では、農業の継続的發展を支援する多面的機能支払事業や消防ポンプ庫改築事業に要する経費など、2億1708万9千円を追加し、補正後の同会計予算総額は、59億2118万7千円となりました。

■国土交通省が取り組む「小さな拠点」づくりの平成26年度モニター調査の調査地に、本町の北部地区が選定されたことから、北部地

区振興協議会に対して活動費の一部を助成することとし、所要の経費を措置しました。

■地域で農地や農業施設等の保全管理を行う活動に対し支援する「多面的機能支払事業」において、当該活動地域の増加が見込まれるほか、県の農地中間管理機構から本町における農地の貸し手の受付や借り手の募集業務を受託することとし、

所要の経費を措置しました。■緑町地内の消防団第2分団ポンプ庫について、配備するポンプ自動車の更新に伴い、緊急出動時における機動性と安全性のさらなる確保を図るため、岩井沢地内の町有地に移設することとし、所要の経費を措置しました。

■全国における豪雨被害の多発を受け、山形県では土砂

災害警戒区域等および洪水による浸水想定区域の見直し作業を進めており、本町においても土砂災害および洪水ハザードマップの更新作業に取り組むことから、更新に必要な基礎調査実施に要する経費を措置しました。

町営バス1台を更新

町営バスの老朽化に伴い29人乗りのバスを更新取得することとし、1024万1994円で太平洋工業(株)米沢支店より購入することとしました。

町道松岡黒沢峠線改良工事請負契約の締結

町道松岡黒沢峠線改良工事で、黒沢橋架け替えのための横川右岸側の橋台・橋脚整備とあわせ、100メートルの道路改良工事を行うもので、3業者による指名競争入札の結果、山和建設(株)に落札決定し、7884万円で請負契約を締結することとしました。

平成26年度

地価調査結果について

平成26年度地価調査が公表されました。小国町に関するものは、左表のとおりです。地価調査とは、各地域で基準となる土地価格を公表し、土地を売買する際の目安等としていただくものです。

■問合先

山形県県土整備部県土利用政策課(☎023-630-2579)へ

所 在	当年価格	前年価格	変動率
兵庫館一丁目 6番11	9,500 (円/㎡)	9,710 (円/㎡)	-2.2%
緑町三丁目 9番1	17,300 (円/㎡)	17,800 (円/㎡)	-2.8%
兵庫館三丁目 5番20	7,600 (円/㎡)	7,820 (円/㎡)	-2.8%

法政大学コミュニティスタディ実習



法政大学コミュニティスタディ実習が、8月22日から9月3日まで、町内各所で行われました。これは、法政大学が農業や福祉体験などを通して地域づくりを学ぶことを目的に全国の自治体などへ学生を派遣するものです。

本町を訪れたのは、近藤弘志さん、秋元梢さん、澤田裕貴さんの3人で、郷土料理づくりや雑穀の刈り取りなど、連日実習に取り組み、地域づくりへの考えを深めました。

地域資源活用域学連携事業

地域資源活用域学連携事業が、9月16日から22日までの期間、町内各所で実施され、早稲田大学と青山学院大学の学生11人が本町を訪れました。これは、地域と大学が連携し、地域資源の発掘や地域のさらなる活性化策などを提案し、その実現に結びつけようというものです。今回は、住民への聞き取りや地域資源を活用した事業の見学など、本町の現状と課題整理に取り組みました。来年2月に、今回の活動を踏まえたうえでの具体的な地域活性化策を提案する予定です。



総務省は、全国の今年の65歳以上の高齢者が3296万人で、過去最高を更新したと発表しました。本町の高齢化率は、34.7%、県下第3位であります。高齢者の皆さんは、これまで大変な時代を生き抜き、さらには幾多の災害など困難を乗り越え、まさにまちづくりの主役として、ひたすらご家族の幸せと町の発展のために尽力されました。そうした皆さまのご努力があつてこそ、今の小国町があるものと存じております。

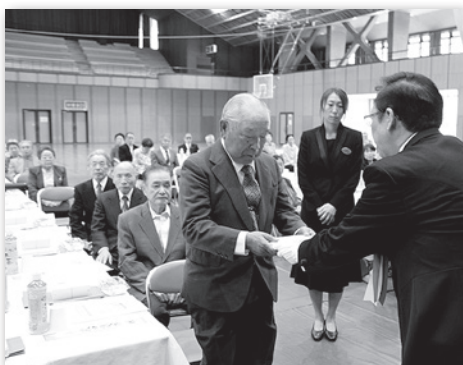
9月15日には、高齢者のかたがたに敬意と感謝を込めて、小国町高齢者顕彰式を挙行いたしました。今年は、喜寿のかた116人、米寿86人、白寿3人、100歳以上が10人で、このうち3人のかたが最高齢の103歳であります。

当日は、75人のかたがたに

～町長室便り～
雨ニモマケズ⁽²³⁾

ちえ
智慧多し

盛田 信明



9月15日に行われた高齢者顕彰式

出席いただきましたが、皆さまご壮健で、大変うれしく、心強く思いました。先輩皆さまがたのさらなるご長寿を心からお祈りします。

明治の文豪幸田露伴が「命長ければ智慧多し」と言っているように、高齢者お一人お一人は、図書館ひとつ分の智慧と経験に値します。先輩諸氏に学び、そのご労苦に報いるために、町民福祉の向上をはじめとしたまちづくりに精進いたします。

新潟山形南部連絡道路 工事見学会に参加しませんか

新潟山形南部連絡道路建設促進期成同盟会では、工事が進んでいる鷹ノ巣道路や梨郷道路の工事見学会を開催します。新潟山形南部連絡道路の起点（荒川胎内インターチェンジ）から終点（南陽高畠インターチェンジ）までをバスで見学し、国土交通省の担当者から話を聞くことができます。

■日 時 10月29日(水) 9:30集合

■日 程

- 9:30 小国町役場東側駐車場集合、バス乗車
- 10:30 工事見学会（荒川胎内インターチェンジ、荒川道路、鷹ノ巣道路）
- 12:00 道の駅「白い森おぐに」で昼食
- 13:30 工事見学会（梨郷道路、南陽道路、南陽高畠インターチェンジ）
- 16:00 小国町役場解散

■参加費 無料

■申込締切 10月10日(金)までお申込みください。

■問合・申込先

地域整備課建設管理室（☎62-2431）へ

平成26年度採用

町立病院看護師を募集

～募集人員を満たすまで募集を継続します～

■職種と募集人員 看護師 若干名

■受験資格

昭和49年4月2日以降に生まれたかたで、看護師資格を取得しているかた（40歳以下）

■試験内容

作文試験、面接試験

■試験および採用日程

＝10月中申込みの場合＝

- ・申込締切 10月31日(金)
- ・試験日 11月10日(月)頃を予定
- ・採用日 1月5日(月)頃を予定

■その他

詳しくは町、または町立病院のホームページをご覧ください。

■問合先

町立病院（☎61-1111）へ



これは、宝くじの社会貢献広報事業費を活用して整備したものです。やぐらの大きさは、高さ約4・2メートル、幅2・7メートルのアルミ製で、組み立て式となっています。佐藤館長は、「立派なやぐらを整備していただいたので、地区行事において使用するなど、地域のさらなる活性化のため活用していきたいです」と話してくれました。

このたび、舟渡公民館（佐藤孝志館長）で、盆踊りなどで使用するやぐらと紅白幕一式、ちょうちん20個を整備しました。

自治宝くじ
コミュニティ助成事業

舟渡公民館に アルミ製やぐらを整備

「健康まつり」

みんなのチカラで
すすめよう！健康づくり

町民の皆さんが、日ごろから健康を意識した生活習慣を身につけ健康づくりに取り組めるよう、「健康まつり」を開催します。医師の講話や健康運動指導士による実技、栄養満点の食事などを楽しみながら、健康づくりに関心を持っていただくイベントです。

■日時 10月11日(土)

午前10時から午後3時

(午前9時30分より受付)

■場所 健康管理センター

■内容

【講演】「糖尿病を予防する生活習慣について」置賜広域病院組合副院長監松橋昭夫氏

【運動実技】「いつでもどこでもできる運動の実践」健康運動指導士色摩幸子氏

【栄養指導】「栄養バランスのとれた食事について」小国町食生活改善推進員連絡協議会

【その他】血圧や体脂肪測定、健康相談も行います。

■参加費 無料

■問合先 健康福祉課保健衛生・地域包括支援担当（☎

61-1000）へ

水痘ワクチンが 定期接種の対象となります

現在、任意接種となっていた水痘ワクチンについて、10月1日から定期接種の対象となりました。該当年齢者には、個別通知を行います。

■対象者

1歳から3歳の誕生日の前日までのお子さん

■接種回数

3カ月以上あけて2回皮下接種

■費用 無料

■標準的な接種間隔

生後12カ月から生後15カ月に至るまでに1回目の接種を行い、2回目の接種は1回目の接種終了後、6カ月から12カ月に至るまでの間隔をおいて行います。

■接種場所 町内の医療機関、および西置賜管内の接種可能な医療機関



■問合せ先

健康福祉課保健衛生・地域包括支援担当（☎61-1000）へ

成人用肺炎球菌予防接種 費用の一部を助成します

町では、次のかたで肺炎球菌ワクチンの予防接種を希望されるかたに、接種費用の一部を助成します。

■対象者

小国町に住所があり、今年度中に65歳、70歳、75歳、80歳、85歳、90歳、95歳、100歳以上になるかた。また、60歳から64歳で心疾患、腎疾患、呼吸器疾患で身体障害者手帳1級程度のかたも対象です。

■接種料金

一人8210円
うち助成額3000円

■接種場所

町内の医療機関、および西置賜管内の接種可能な医療機関

■注意事項

接種前に予約が必要。また、肺炎球菌ワクチン予防接種予診票をご持参ください。

■問合せ先

健康福祉課保健衛生・地域包括支援担当（☎61-1000）へ

お子さんのインフルエンザ予防接種 費用の一部を助成します

町では、インフルエンザの発病や重症化およびまん延の予防を目的に、小児インフルエンザの予防接種にかかる費用の一部を助成します。

■対象者 小国町に住所を有し、接種日において生後6カ月から中学3年生に相当する年齢のかた

■接種期間

平成26年10月1日～平成27年1月31日

■助成額 1回につき2,000円

■助成回数

6カ月～13歳未満・・・2回
13歳以上・・・1回

■その他

対象者には個別に通知します。詳細は個別通知をご覧ください。

■問合せ先 健康福祉課健康長寿総務担当（☎61-1000）へ

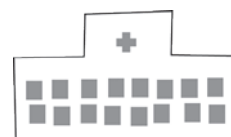
がん検診はお済みですか??

今年度、がん検診を申し込んでまだ受診していないかたは、ぜひ今後の日程で受診してください。

【総合検診日程】

対象地区の日程以外でも受診できます。また、新たに申込みたいかたは、健康福祉課までご連絡ください。

時間：7：30～9：00 会場：健康管理センター



日 程	対象地区
10月8日(水)	幸町1・2、兵庫館1、栄町1・2
10月9日(木)	坂町1・2・3・5、県職員AP、小国町1・2、上岩井沢
10月16日(木)	本町1・2・3、岩井沢1・2
10月17日(金)	北、旭町、兵庫館2、小芦
11月20日(木)	平林、あけぼの1・2、西勤労者住宅

■問合せ先 健康福祉課保健衛生・地域包括支援担当（☎61-1000）へ



自分の意見や考えを5分間に込めて ～第53回少年の主張小国地区大会～



後列左から 叶水中学校3年水島駿馳（しゅん）君、同校3年東立道（りゅうどう）君
前列左から 小国中学校3年伊藤響介（きょうすけ）君、同校3年安部佳奈さん、同校3年今美穂さん

第53回少年の主張小国地区大会が、9月2日、小国中学校体育館を会場に開催され、小国中学校と叶水中学校の5人の生徒が出場しました。大会では、部活動や地域行事などをするなかで気づいたことや感じたことを、持ち時間5分間に込めて力強く発表しました。

会場には、保護者や地域のかたなども訪れ、5人の堂々とした発表に大きな拍手を送りました。

審査の結果、小国中学校3年の安部佳奈さんが最優秀賞、同校3年の今美穂さんが優秀賞、同校3年の伊藤響介君が優良賞に選ばれました。

小国の食と観光をピーアール ～東京浅草「全国にぎわい物産市」～



町と小国町観光協会（鈴木正昭会長）は、9月13日から15日の3日間、東京都の浅草で開催された「全国にぎわい物産市」に出店し、本町の食と観光をピーアールしました。

この物産市には、全国から7団体が出店し、各地のおいしい食や特産品などが展示販売されました。

本町は、小国の秋の味覚であるマイタケやシイタケのほか、田舎味噌や漬け物、つる細工などを販売しました。特に「いも煮」と「玉こんにゃく」は3日間とも完売するなど、多くの来場者でにぎわいました。

山や森との関わりを楽しむ ～YAMAMORI TRAVEL 針生平～

YAMAMORI TRAVEL（ヤマモリトラベル）針生平が、8月30日、五味沢地内の針生平で開催されました。これは、里山を舞台にその山の植生を学び、その土地に関する木を使ったものづくりを体験するツアーで、山形県みどり環境公募事業として山形市のLCS（ルクス：須藤修、井上貴詞代表）が主催したものです。

当日は、町内外から32人が参加し、針生平の散策や白い森木工館でブナのカップづくりなどの木工体験を行いました。参加者たちは、山の空気や木の温もりを肌で感じながら小国の自然を満喫しました。



心地よいジャズのしらべ ～山形大学ジャズ研究会ミニコンサート～



山形大学ジャズ研究会ミニコンサートが、9月14日、白い森ショッピングセンターアスモのセンターコートで開催されました。

同研究会は、毎年この時期に健康の森よこねで合宿を行っており、今回初めてコンサートを企画したものです。当日は、「聖者の行進」や「ストレート・ノー・チェイサー」など10曲ほどを披露。買い物客は、ジャズの心地よい音色に足を止め聞き入っていました。

業務体験から職業観を養う ～小国高校インターンシップ～

小国高校2年生によるインターンシップ（職場体験）が、9月3日と4日の2日間、町内外の30事業所で行われ、2学年の全生徒39人が参加しました。これは、それぞれの事業所で指導を受けながら実際に仕事を体験し、進路選択に役立てるために毎年行われているものです。消防小国分署で消防士の業務体験をした川部裕飛（ゆうひ）さん（小国町）は、「放水体験では、思った以上の水圧でホースを支えるのが大変で消防士のかたのすごさがわかりました」と話しました。



シリーズ 協力隊通信 ⑤ 「受け継がれる伝統」

第21期 緑のふるさと協力隊
宮本 史人



古田歌舞伎の練習

稲も黄金色に実り、稲刈りの時期を迎えました。小国で生活していると、四季の移ろいをまざまざと見せつけられます。

先日、「舟渡の獅子踊り」に演者の付き添い人として参加させて頂きました。若い方から年配のかたまで、数週間前から毎日練習を重ねており、当日は見事な舞を披露されました。伝統文化の継承はもちろん、こうした継承を通じて各世代間で交流しあい、地域がまとまっていくことに意義があると感じています。

さて、そうした小国の伝統芸能の一つに「古田歌舞伎」があります。私は、五味沢地区に住んでいますが、演者の数の減少からやりたい人は大歓迎ということで、演者として参加しています。伝統を受け継ぐ一員として参加出来ることに強く感謝の念をもって練習に励んでいます。今年の歌舞伎は10月25日、旧沖庭小学校にて開演です。演目は「仮名手本忠臣蔵 6段目」。会場で、演者の表情、仕草を見て、「匠の技」を感じてもらえればと思います。ぜひ、ご覧にいらしてください！

お知らせ

第21回大里峠越え交流会

- 日時 10月18日(土) (小国町役場駐車場午前9時集合)
- 内容 関川村側から小国町側へ大里峠越え、交流会
- 参加費 無料
- 持ち物 昼食、飲み物、山頂に奉納する折鶴
- 申込・問合先 地域整備課建設管理室(☎62・2431)へ

新町60周年記念 第29回黒沢峠祭り

- 日時 10月26日(日) トレッサキング(小国駅発午前9時)、交流会(午前11時30分)
- 会場 黒沢峠および祭り広場
- 参加費 大人2000円 小中学生1000円
- 申込・問合先 黒沢峠敷石道保存会(☎62・4496)へ

新町誕生60周年記念 第12回おぐに鍋まつり

- 日時 10月25日(土) 午前11時30分販売開始
- 場所 アスモ西側駐車場
- その他 餅まき大会

- 問合先 鍋まつり実行委員会(小国町商工会内 ☎62・4146)へ

講演会を開催します 「小国町の石器時代を考える」

- 日時 10月26日(日) 午後1時30分～午後4時
- 場所 総合センター
- 内容 講演(県立うきたむ風土記の丘考古資料館渋谷孝雄館長)ほか
- 参加費 500円
- 申込先 小国町文化財研究会松山(☎62・5560)まで

募集

新町60周年記念第7回 小国町民ゴルフ大会小国町長杯

- 日時 10月19日(日) 午前8時35分開始
- 場所 日本海カントリークラブ(新潟県胎内市)
- 募集人数 56人
- 募集締切 10月10日(金)
- 申込・問合先 町民ゴルフ大会実行委員会(山形新聞小国販売所 ☎62・4265)へ

きのこサイクリング

サポートスタッフ募集

秋の小国サイクリング大会

町内の空間放射線量をお知らせします。

～いずれの場所の数値も人体に対して影響のない水準です～

■9月26日(金)の空間放射線量

測定場所	測定値(μSv/h)
旧北部小中学校 グラウンド	0.09
旧沖庭小学校 グラウンド	0.09
旧小玉川小中学校 グラウンド	0.09
旧玉川小中学校 グラウンド	0.08
小国小学校 グラウンド	0.06
叶水小中学校 グラウンド	0.08
旧伊佐領小学校 グラウンド	0.08
旧白沼小中学校 グラウンド	0.08

※測定値は地上から50cmの高さの値で、単位は1時間あたりのマイクロシーベルトです。

■問合先 町民税務課町民生活担当へ

ント「きのこサイクリング」のサポートスタッフを募集しています。

- 日時 10月18日(土)
- 場所 旧小玉川小中学校
- 問合先 きのこサイクリング実行委員会木下(☎023・646・8830)まで
- E-mail letourde092@gmail.com

町営住宅入居者募集

- 《町営住宅小坂町団地》 3DK 2戸(3階、4階)
- 《町営住宅あけぼの団地》 3DK 1戸(2階)
- 家賃 所得と家族構成による
- 対象 所得制限あり
- 敷金 家賃の3カ月分

- 募集期限 10月10日(金)
- 入居時期 10月下旬以降
- 問合先 地域整備課建設管理室(☎62・2431)へ

平成27年度 さいわい荘職員募集

- 職種および人員
- ▽看護師 2～3人程度
- ※夜間自宅待機可能な方
- ▽介護員 3～5人程度
- ※夜間含む交代勤務可能な方
- ※昭和40年以降生まれのかた(経験者は相談可)
- 受付期間 10月6日(月)～10月24日(金)
- 試験日 11月上旬
- 問合先 さいわい荘(☎62・3821)へ



※日程が変更になる場合は、アスモ掲示板でお知らせします。

10月の保健カレンダー

1. 各健診の日程等

■4カ月児健診

- ・期 日 10月24日(金)
- ・受付時間 13:10~13:20
- ・対 象 平成26年6月生まれ

■1歳児健診

- ・期 日 10月24日(金)
- ・受付時間 13:00~13:10
- ・対 象 平成25年10月生まれ

■3歳児健診

- ・期 日 10月10日(金)
- ・受付時間 12:30~13:00
- ・対 象 平成23年2月、3月、4月生まれ

2. 場 所 健康管理センター

3. その他 母子健康手帳を持参ください。

4. 問合先 健康管理センターへ

☆あそびの広場☆
■日時 10月7日(子育て講座・雑穀料理教室)、14日、21日、28日
午前9時30分~11時30分
■対象者 0歳から入園前のお子さんとお家のかた

☆なかよし広場☆
■日時
【毎週月曜日・木曜日】
午前9時30分~11時30分
午後1時~3時30分
※第2、4木曜日の午後はお休みとなります。

▽開催場所・問合先
子育て支援センター
(おぐに保育園内)

【毎週火曜日】
午後1時~3時30分
■対象者 0歳から入園前のお子さんとお家のかた

☆赤ちゃん広場☆
■日時 10月9日、23日
午後1時~午後3時30分
■対象者 生後4カ月から18カ月のお子さんとお家のかた

子育て支援センターから

求 人 情 報

右の表は9月22日現在でハローワークへ登録された求人のうち、小国町をおもな就業先としている求人情報です。既に雇用が確定している場合もありますので、ご了承ください。

求人情報の詳細については、ハローワーク長井(☎84-8609)へ。

今月の納税 2014.10

10月の税金等の口座振替は、次のとおりです。振替日の前日まで、指定の口座に入金してください。

●10月27日(月) 水道料

●10月31日(金) 町県民税(3期)、国民健康保険税、後期高齢者保険料、介護保険料、下水道料、簡易水道料、住宅使用料、保育料等

■問合先

町民税務課税政管理室へ

事業所名	職 種	求人数	勤 務 時 間
(株) 建 装 テ ク ノ	塗装工	1人	8:00~17:00
	重機オペレーター見習い	2人	8:00~17:00
	営業見習い【急募】	1人	8:00~17:00
	現場管理 (1級土木施工管理技士)	1人	8:00~17:00
	現場管理 (2級土木施工管理技士)	1人	8:00~17:00
	営業【急募】	1人	8:00~17:00
(株) 横 川 建 設	配送運転手	2人	8:00~17:00
	事務員	2人	8:00~17:00
	ケアマネージャー	1人	8:30~17:30
医療法人社団緑愛会 満 天 の 家	商工会議所・商工会共済・ 福祉制度推進スタッフ	3人	9:15~17:00
	商工会議所・商工会共済・ 福祉制度推進スタッフ 【経験者】	3人	9:15~17:00
ア ク サ 生 命 保 険 所 (株) 長 井 営 業 所	薬剤師	2人	9:00~18:30
カ イ ン ド ネ ス (有) お ぐ に 調 剤 薬 局	営業、販売、整備工	1人	8:30~17:30
合 資 会 社 山 佐 佐 藤 農 機 店			

※先月号掲載分以降に新規で登録された求人掲載しています。

置賜地域道路整備促進大会

国道113号や国道287号など、未整備区間の早期事業化のため、整備促進大会を開催します。

- 日 時 10月14日(火) 13:30~
- 場 所 タスパークホテル(長井市)
- 内 容 講演、報告、意見発表、大会宣言など
- 主 催 置賜総合開発協議会(置賜3市5町)
- 問合せ 総務企画課政策企画室へ

おきたま八食祭 ~おきたまのおいしさまるごと堪能~

置賜3市5町から自慢のご当地グルメが大集合。今回は「フラワー長井線祭り」と同時開催します。

- 日 時 10月26日(日) 10:00~15:00
- 会 場 長井市「フラワー長井線祭り長井駅会場」
- 問合せ 置賜広域行政事務組合
(☎0238-23-3246)へ

10月の あいベイベント

体力テスト~自分の体力年齢を確認~



- 日 時 10月28日(火)
1回目14:00~ 2回目18:30~
※どちらか都合の良い時間にご集合ください。
- 対 象 者 35歳~64歳までの男女
- 内 容 握力、上体起こし、長座体前屈など
- 持 ち 物 運動できる服装、室内シューズ、タオル
(参加者には水分補給飲料を配布します)
- ※詳細は下記までお問い合わせください。
- 申込・問合せ **おぐにYui** (☎62-5808)へ
スポーツクラブ

総 合 セ ン タ ー 図 書 室 か ら

~新着図書~

- ◇お順
- ◇おかげさまで生きる
- ◇ぼくの守る星
- ◇踏繪
- ◇ブナの息吹、森の記憶
- ◇働く!「これで生きる」50人

休館日 毎週月曜日・祝日

- 諸 田 玲 子
- 矢 作 直 樹
- 神 田 茜
- 柳 原 白 蓮
- 根 深 誠

相 談

▽年金相談

- 日 時 10月15日(水)
10:30~14:00
- 場 所 役場町民相談室
- 対応者 米沢年金事務所職員
- 申込み 事前に申込みが必要です。
- 申込・問合せ 町民税務課住民窓口担当へ

▽人権相談

- 日 時 10月22日(水)
10:00~12:00
- 場 所 役場和会議室
- 対応者 町人権擁護委員
- 問合せ 町民税務課住民窓口担当へ

▽消費者相談会

訪問販売や電話勧誘の相談もお受けします

- 日 時 10月25日(土)
10:00~15:00
- 場 所 役場雇用相談室
- 対応者 司法書士 舟山健蔵 氏
- 申込み 申込みが必要です。(当日可)
- 申込・問合せ 町民税務課町民生活担当へ

行政相談のお知らせ

10月20日から26日は行政相談週間です。特設相談日を開設しますので、行政についてお困りになっていることなどございましたら、無料でご相談に応じます。

- 日 時 10月22日(水)
10:00~12:00
- 場 所 役場
- 相談者 行政相談員 齋藤恒助 氏
- 問合せ 町民税務課町民生活担当へ

山形県行政書士会 長井支部からのお知らせ

行政書士は、皆さまからの依頼により、車庫証明・農地転用・建設業はじめ各種業法の許認可や届出など、官公署に提出する書類を代理で作成、提出します。

【無料相談会】毎月火曜10:00~12:00

- 場 所 長井市役所市民相談センター
- 問合せ 山形県行政書士長井支部(松山和好行政書士事務所内)☎87-1800)へ



- 小国町役場 ☎62-2111(代) fax62-5464
- 行政管理室 ☎62-2112
- 国保医療担当 ☎62-2261
- 農林振興室 ☎62-2408
- 建設管理室 ☎62-2431
- 政策企画室・地域振興室 ☎62-2264
- 税政管理室 ☎62-2403
- 商工観光室 ☎62-2416
- 建設技術室 ☎62-2432
- 住民窓口担当・町民生活担当 ☎62-2260
- 会計室 ☎62-2406
- 議会事務局 ☎62-2448

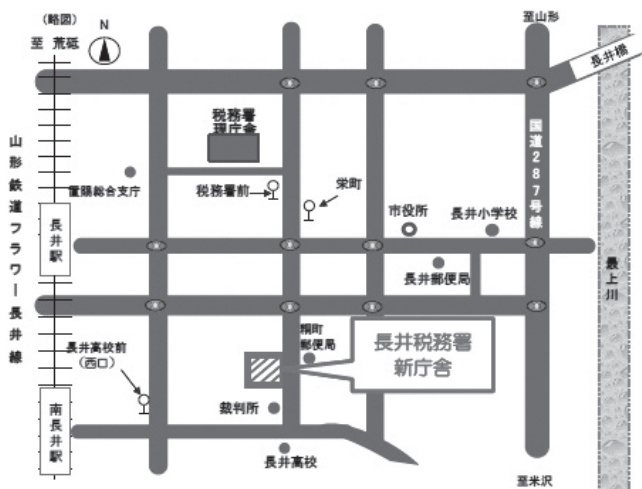
長井税務署庁舎移転のお知らせ

長井税務署は、10月14日(火)から旧法務局長井出張所に移転し、業務を行います。なお、庁舎敷地内の駐車スペースに限りがありますので、来署される際はできるだけ公共交通機関等をご利用ください。

【移転後の所在地】長井市四ツ谷1-7-15

■問合先 長井税務署

(☎0238-84-1810)



住宅リフォーム総合支援事業費補助金の申請受付を終了しました

住宅リフォーム工事に対し、対象工事費の20%を助成する「住宅リフォーム総合支援事業費補助金」について、予定していた補助金が満額となりましたので、申請の受付を締め切りました。山形県の補助金が追加されたときは、申請受付を再開します。

■問合先 地域整備課建設管理室へ

小国町文化祭のご案内

小国町文化祭が、下記のとおり開催されます。入場は無料です。皆さんぜひお越しください。

内 容	日時と場所
古田歌舞伎公演	10月25日(土) 13:30~16:00 旧沖庭小学校体育館
山遊亭金太郎落語会	11月1日(土) 17:00~19:00 総合センター
作 品 展 示	11月1日(土)、2日(日)、3日(月・祝) 9:00~20:00 ※3日は17:00まで 町民体育館
お 茶 席	11月2日(日)、3日(月・祝) 9:30~15:00 ※2日宗偏流 3日江戸千家
芸 能 ま つ り	11月3日(月・祝) 12:00~16:00 町民体育館
民 謡 ま つ り	11月3日(月・祝) 18:00~21:00 総合センター

小国町文化協会では、書道、生け花、絵画などの展示作品を募集しています。

■問合先 教育委員会事務局 (☎62-2141) へ

町税の夜間および休日納税相談

～町税の納税相談および納付を受け付けます～

【夜間相談】10月14日(火)～10月16日(木)
17:15～19:30

【休日相談】10月18日(土)、10月19日(日)
9:00～17:00

■問合先 町民税務課税政管理室へ

入札結果情報 (平成26年8月21日～9月20日実施)

単位(円)

入札日	工 事 名	施行場所	工期(完了)	予定価格	落札業者	落札価格
H26.8.26	町営あけぼの高齢者団地ガス給湯器交換工事	あけぼの	H26.9.30	1,496,000	山一住設(株)	1,430,000
H26.8.26	平成25年度繰越社会資本整備総合交付金事業路面性状調査業務委託	町内	H26.11.28	5,375,000	国際航業(株) 山形営業所	5,200,000
H26.8.26	都市再生整備事業小国中央地区都市再生整備計画事後評価業務委託	小国中央地区	H27.2.27	4,860,000	国際航業(株) 山形営業所	4,600,000
H26.8.26	トンネル非常警報設備保守点検業務委託	綱木箱口 他	H27.3.31	2,204,000	(株)東洋技研 山形営業所	1,850,000
H26.9.3	平成26年度小国町水道事業兵庫館地内消火栓設置工事	兵庫館	H26.10.17	1,263,000	コバレント マシナリ(株)	1,200,000
H26.9.9	平成25年度繰越社会資本整備総合交付金事業町道松岡黒沢峠線改良(黒沢橋下部工)工事	松岡	H27.3.20	73,952,000	山和建設(株)	73,000,000
H26.9.9	小国町公共下水道事業処理場中央監視制御設備等更新工事	増岡	H28.3.14	100,986,000	(株)東芝東北支社	75,400,000
H26.9.19	小国町公共下水道事業污水管(第2工区)布設工事	田沢頭	H26.12.12	15,944,000	玉川開発(株)	15,700,000

※入札結果情報の金額は消費税及び地方消費税を含みません。



戸籍のまど

誕生おめでとうございます。

兵 庫	館 佐	藤 陽	はる	香	(秀 樹)
兵 庫	館 板	越 咲	さ	和	(香 織)
小 玉	川 佐	藤 広	ひろ	夢	(貴 裕)
					(千 晴)
					(一 幸)
					(さ つ き)

結婚おめでとうございます。

(北 高 橋 洋 路	井 市 今 野 由 賀
(西 今 大 地	岩 井 沢 戸 田 直 美
(兵 庫 館 矢 部 拓 也	川 西 町 井 上 新 菜

おくやみ申し上げます。

岩 井 沢 佐 藤 す ん (93)
杉 沢 佐 藤 義 一 郎 (94)
小国小坂町 加 藤 フヂノ (93)
岩 井 沢 高 橋 睦 美 (82)
兵 庫 館 片 倉 大 三 郎 (51)
兵 庫 驚 佐 藤 十 郎 (82)
小 国 町 今 部 喜 久 松 (94)
北 高 野 典 子 (98)
片 貝 高 野 總 子 (90)
沼 沢 鈴 藤 き よ 子 (79)
あ け ぼ の 舟 山 武 子 (81)
沼 沢 遠 藤 秀 雄 (89)

人口のうごき (平成26年8月31日現在)

人口	男・・・4,093人(－8)
	女・・・4,291人(－11)
	計・・・8,384人(－19)
世帯数	3,155世帯(－2)

編集後記

朝晩は冷え込むものの、比較的過ごしやすい季節になりました。田の稲が実り、ススキが風になびき、秋の到来が感じられます。特に10月は、町内各地で秋ならではのさまざまなイベントが目白押しです。読書の秋、食欲の秋、スポーツの秋。今年はどう過ごそうか考えているかたもいらっしゃると思いますが、私は取材を兼ねながら、全て満喫するつもりです。

(伊藤)

～ふるさとへの想い～

シリーズ⑱『小国郷人、同期生と共に』



郷人会役員会にて(写真中央が筆者)

東京都立川市在住

山形県小国郷人会理事長

伊 佐 領 出身

たかはし きへえ

高 橋 喜兵衛 さん

昭和42年3月、米沢工業高校卒業と共に東京多摩地区にあるジェットエンジンメーカーに就職し、以来技術部門を中心に47年間勤務して今年3月末65歳で退職致しました。退職後は、社交ダンス・囲碁将棋・トレーニングジム・水泳・図書館通い等、趣味の世界に浸り日々過ごしております。

小国郷人会へは、十数年前に保科現会長から誘いを受け入会後、理事を経て現在理事長に指名され、会員数約200名を擁し55年の伝統を誇る会の運営に携わっております。小国町長他ご来賓を迎えての郷人会総会1回と役員会を年4回程開催しておりますが、会務報告の他は懐かしい故郷小国の現況・昔話に花を咲かせております。我々小国中学校昭和38年度卒業生は、約100名が関東に就職しました。30年前に関東地区同期会を発足以来、毎年約30名参加の同期会を一度も欠かすことなく開催し、15歳の小国中学生にタイムスリップし旧交を温めております。「故郷は遠きにありて想うもの……帰る所にあるまじや……」と申しますが、故郷小国はいつも帰る所でありたいものです。

昨年から、町主催で開催して頂いている「ふるさとツアー」に郷人会員、同期生と共に参加し、盛上げていきたいと思っております。



平成4年 べにばな国体山岳競技会場(小玉川)

新町誕生60周年記念
写真で振り返る
「あの頃の我が町」